



何事にも本気でチャレンジしよう

風間弘文校長

来校された人がみな驚かされるのは、あいさつがよいことです。素直で良い生徒ばかりですが、少し朝氣に欠ける面が見受けられますね。しかし、鍛えれば伸びるいいものをもっているの、学習面を通して鍛えていきたいと思っています。

わずかな時間ですが、放課後に全校体育と称して、校庭をランニング。気力と体力の充実を図っています。陸上部などの部活動が活発です。目標を立て、やりがいをもたせるために、自己記録を取らせています。自分にチャレンジする気持ち……これが大切なんです。何事にも本気になってやり、本気になって涙する中学生に、育てていきたいと思っています。



250個用意した花かごは、30分ほどで配り終えた

交通安全を訴えフラワー運動



新飯田中学校



「安全運転をお願いします」と水仙の花を手渡し、ドライバーも「ありがとう」と思わずにっこり

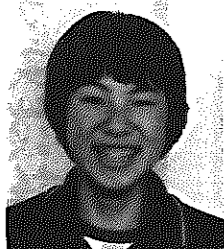


男子生徒は水仙の花切りに精を出す

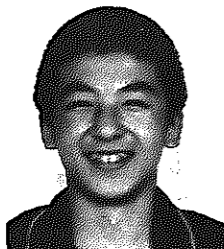


乳酸飲料の空きビンとミカンの網袋を利用して花かご作り

中学生ひろば



丸山直美さん
2年生



若林 隆くん
2年生



山中正子さん
3年生



小原義樹くん
3年生



生徒会行事のフラワー運動は、大成功でした。新飯田中学校の伝統として、これからもずっと続けて欲しい行事ですね。今、剣道部員として、県大会出場をめざして猛練習。がんばりますよ。

私たちが、一個一個心をこめて作った水仙の花かご。ドライバーのみなさん本当に気をつけて……生徒会行事の中でも特に楽しいのは文化祭の似顔絵コンクール。今から楽しみです。

みんなが部活動に一生懸命です。私は陸上部に所属。今年はいい成績が残せそうです。放課後の七分行間、グラウンドを走る全校体育は、私たちの学校自慢の一つ。楽しみながら、体力づくりを行っています。

今年は三年生から花かごの作り方を教えてもらったけれど、来年は教えてやる番。作り方？パッチリ覚えてますよ。夏休み前に行われる林間学校が楽しみです。キャンプファイヤーが印象に残っています。

新飯田中学校（風間弘文校長・生徒数百七人）では、生徒たちが国道八号線に並び、ドライバーに水仙の花を手渡し、「交通安全」を訴えました。

同校でこの交通安全フラワー運動を始めたのは四十九年四月。PTAが学校美化のために贈った水仙の球根が見事に花を開いたことから、「ドライバーにこの水仙をプレゼントして、交通安全を呼びかけよう」と始めたもの。

ところがその年の七月、同校を卒業したばかりの成田和子さん（当時、加茂暁星高一年）が、新飯田地区の運動会に参加するため、青信号に従って横断中、暴走してきた乗用車にはねられ即死した事故をきっかけに、以来毎年行い、今年で九回目になります。

水仙の栽培や花かご作りは、すべて生徒自らが放課後などを利用して取り組み、その技術も上級生から下級生へとバトンタッチされてきました。

授業終了後の午後三時、手に手に花かごを持ち、警察署員の協力で次々に停車するトラックや乗用車に「安全運転をお願いします」と呼びかけながら、水仙を手渡し、ドライバーも「ありがとう」と笑顔で応え、安全運転を誓っていました。